

ごんげんやま

京丹後市立郷小学校 TEL 0772(72)0047

平成23年度 第9号 平成23年12月1日発行

E-mail gou-es@kyoto-be.ne.jp

12月 がんばります 学期末目指して

暖かい秋と初冬の寒気が急速に入れ替わる今年の晩秋ですが、カレンダーもいよいよ12月を残すだけとなりました。

実りの秋を目指してきたこの2学期は、教科学習はもとより、体育的行事、文化的行事にも積極的に取り組み、その一つ一つの取組の中で、子どもたちに「元気」「やる気」「根気」のある児童を育てていきたいと、活動をしてきました。

そして、あたり前のことがあたり前にできる「郷っ子」を目標に教職員一丸となって子どもたちに接してきました。

余すところ20日あまりの2学期ですが、「まとめの時期」としてしっかり取り組んでいきます。

身近な問題に目を向けた 人権旬間

11月16日から25日まで人権旬間に取り組んできました。

旬間の中では

- 人権認識の基礎となる自尊感情を育て、自他を認める心と、相手を思いやる心を育てる。
- 身近な問題に気づき、主体的に考え、解決していこうとする態度を身につける。

という目標を設定し、児童会活動、学級活動などをリンクさせて取り組んできました。

各学級での日常の課題を見直し、人権に関わる課題を引き出し、友だちのことについて考える機会とし、学級で話し合いの時間を大切にし、よりよい学級、よりよい学校を目指してきました。

(教務主任から職員向けのコメント)

人権旬間の期間も終わりました。それぞれの学級ではどのような話し合いが行われたのでしょうか。6年生では、5年時からこれまでの話し合いの経過を振り返り、自分達がどう変わってきたのかを話し合いました。その中で、一緒にいることが当たり前になってきた今と、みんながバラバラで、一人になる人もいたあの頃と何が違うのかを考えてみました。人権学習を進めることは、学級集団作り・学級経営の柱になる部分だと思います。それぞれに取り組まれたことも交流していきたいですね。

「人権」というと重い感じかもしれませんが、家庭でも身近なことで話題にしていけたらと思います。

学習発表会

多くのご参観

有り難うございました

11月19日(土)

今年の学習発表会は

- ① 児童の学習の成果を伝えるための活動を展開し、表現力を育成する場とする。
- ② 協力して取組を進めることによって、集団としての力や人間関係の力を高める。
- ③ 児童の主体的な活動を支援し、自分達で取組を進め成功させたという達成感を味わわせる。

というねらいをもち「できるだけ普段の学習を学習発表会に」と考えて取り組んできました。

マラソン大会が終わってからのおよそ1ヶ月の中でしたが、各学級では、普段の学習内容を子どもたちとともに劇化し、創意・工夫で学級らしさを出し、それぞれが主役になって取り組んできました。

この機会を通して、「元気・やる気・根気」を更にしっかりと身につけさせたいと取り組んできましたがいかがでしたでしょうか。

当日はご家庭のご家族や民生児童委員さんや学校評議員さんに来ていただき、子どもたちも緊張する自分と戦いながら、たくさんの応援を受けて精一杯の発表ができました。

大勢の皆様のご感想の中に、賞賛の言葉や激励の言葉をいただきましたが、これも普段のご家族の皆様や、地域の皆様のご温かく子どもたちを見守ってくださるお気持ちの賜と感謝しております。

感想文有難うございました。

どの学年も力強く学習に基づいたとても良い発表会だったと思います。クラスの雰囲気から、協力して一つの発表に取り組む姿、発表する意識、先生方の日々の指導力を感じ、本当に郷小で良かったなと感謝しつつ見させていただきました。全員合唱はやっぱりすてきな。歌声って素晴らしい、と心温まる思いで聴かせていただきました。

防火標語に取組みました

火災予防週間に合わせて取り組まれた防火標語に応募し、6年森あおいさん、5年後藤光晴君の作品が入賞しました。

消防本部から来ていただき、笑顔で表彰を受けました。



焼きいも大会をしました

春に公庄の藤原様から苗をいただき全校で植え、暑い夏も水やりを続けてきたサツマイモを、1・2年生が掘り、3・4年生が洗い、5・6年生が新聞紙とアルミ箔で包み、みんなで集めた落ち葉で焼きいもをしました。

芋が焼けるまでの間は児童会が中心になり全校が更に仲良くなれるようにと全校あそびをして楽しみました。

ホクホクの焼き芋、おいしかったです。



読書旬間

本に親しんでいます



10月26日～11月4日まで読書旬間に取り組みました。

本校では毎週金曜日の朝は、お母さんたちの読み聞かせグループ「おひさま」によって読み聞かせをしていただき、子どもたちも大変楽しみにしています。

読書旬間には、網野図書館から来ていただき、指人形を使ったお話や、紙芝居風のカードを使ったお話など普段と違った読み聞かせや、担任と違う先生の読み聞かせなどを行いました。

子どもたちが落ち着いて読書に親しんだり、読書を通していろいろな広がりを持ってくれたらと願って取り組みました。

アルミ缶 有難うございます

昨年から取り組んでいる児童会・PTAによるアルミ缶の回収については、PTAの皆様はもとより地域の方にもご協力いただいております。この夏場にはたくさんのアルミ缶を持ってきていただき、現在までに**およそ25,000円**の収益となっています。

この回収で得られました収益金の一部を児童会として東北地方太平洋沖地震(東日本大震災)への義捐金として送ります。そして、また一部はPTA・子どもたちのために有効に活用させていただく予定です。

なお、アルミ缶回収は今後も続けていきますのでよろしく願いいたします。